

西仙北地域

まちづくり（地域活性化）に関するアンケート調査

結果報告書



令和4年5月竣工 大綱展示場

令和4年12月

西仙北地域協議会

大仙市西仙北支所

西仙北地域

まちづくり（地域活性化）に関するアンケート 調査報告について

1 まちづくり（地域活性化）に関するアンケート調査について

西仙北地域では、令和2年10月に開館した「大綱交流館」を地域拠点として、市民の皆さまとともに、人口減少問題という課題と向き合いながら、新たなにぎわい創出を目指し、地域のコミュニティ形成、また、交流の場の確保など、今後の西仙北地域の「まちづくり（地域活性化）」に繋がる事業計画を策定していくこととしております。

調査では、市民の皆さまの地域への思いや、西仙北地域へ期待することについてご意見をお伺いし、西仙北地域の「まちづくり（地域活性化）」を検討していくために必要な基礎情報を得ることを目的に調査を実施しました。

2 調査の実施方法

（1）回答方法

- ①返信用封筒で郵送
- ②インターネットからの回答

（2）期間

令和4年2月14日～令和4年3月10日（25日間）

3 調査対象

市内在住で18歳以上50歳未満（令和3年12月1日現在）の方の中から、西仙北地域とその他地域の抽出比率を7：3とし、性別、年齢について人口比率を考慮したうえで無作為に抽出した市民1,000人

4 回収数・回収率

地域	送付数	回収数	回収率
全体	1,000 人	457 人	45.7%
西仙北	700 人	319 人	45.6%
神岡	20 人	9 人	45.0%
南外	13 人	7 人	53.8%
協和	24 人	10 人	41.7%
大曲	152 人	64 人	42.1%
中仙	37 人	20 人	54.1%
仙北	28 人	16 人	57.1%
太田	26 人	9 人	34.6%
不明	—	3 人	—

	送付数	回収数	回収率
西部地域	757 人	345 人	45.6%
その他地域	243 人	109 人	44.9%

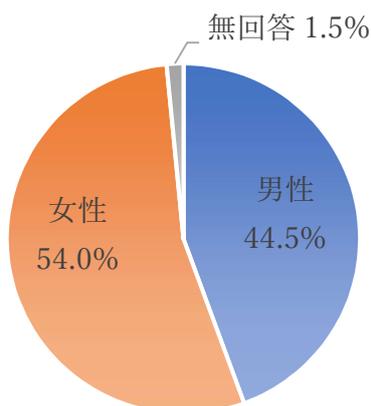
※回答方法別の回収数と割合

回答方法	回収数	割合
郵送	294 人	64.3%
インターネット	163 人	35.7%
合計	457 人	100.0%

5 回答者の属性

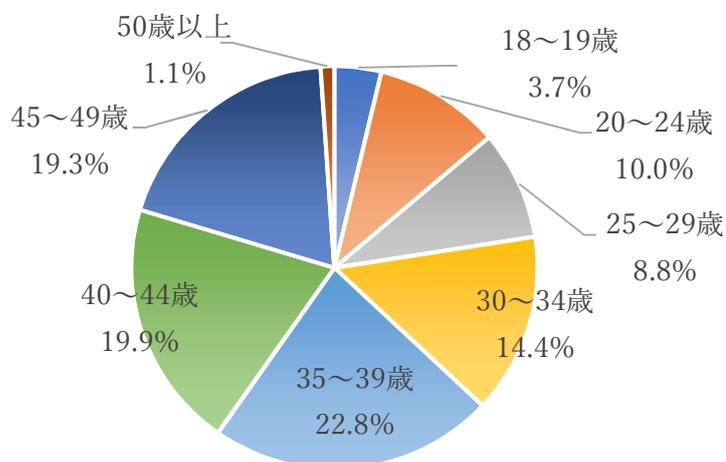
■回答者の性別の内訳

No.	選択肢	回答数	回答率	総回答数
1	男性	203	44.5%	457
2	女性	247	54.0%	
3	無回答	7	1.5%	



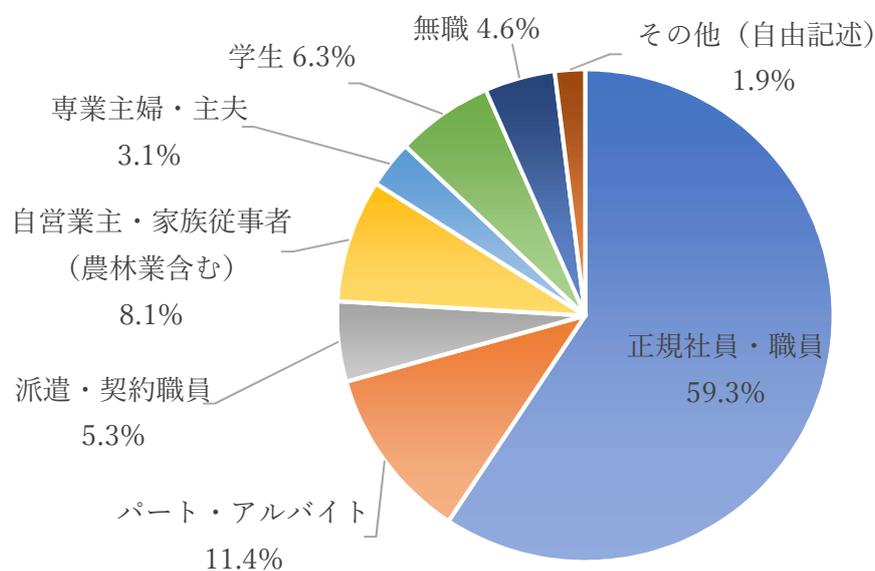
■回答者の年代の内訳

No.	選択肢	回答数	回答率	総回答数
1	18～19歳	17	3.7%	457
2	20～24歳	46	10.0%	
3	25～29歳	40	8.8%	
4	30～34歳	66	14.4%	
5	35～39歳	104	22.8%	
6	40～44歳	91	19.9%	
7	45～49歳	88	19.3%	
8	50歳以上	5	1.1%	



■ 回答者の職業の内訳

No.	選択肢	回答数	回答率	総回答数
1	正規社員・職員	271	59.3%	457
2	パート・アルバイト	52	11.4%	
3	派遣・契約職員	24	5.3%	
4	自営業主・家族従事者（農林業含む）	37	8.1%	
5	専業主婦・主夫	14	3.1%	
6	学生	29	6.3%	
7	無職	21	4.6%	
8	その他（自由記述）	9	1.9%	

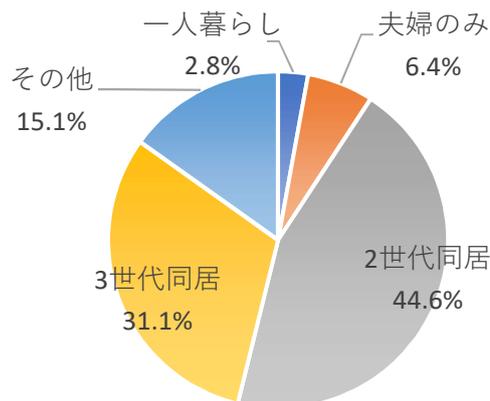


その他（自由記述）

- ・ 販売業 ・ 塗装工 ・ 求職中 ・ 農業 ・ 準社員
- ・ 会社役員 ・ 会社社長 ・ 臨時職員

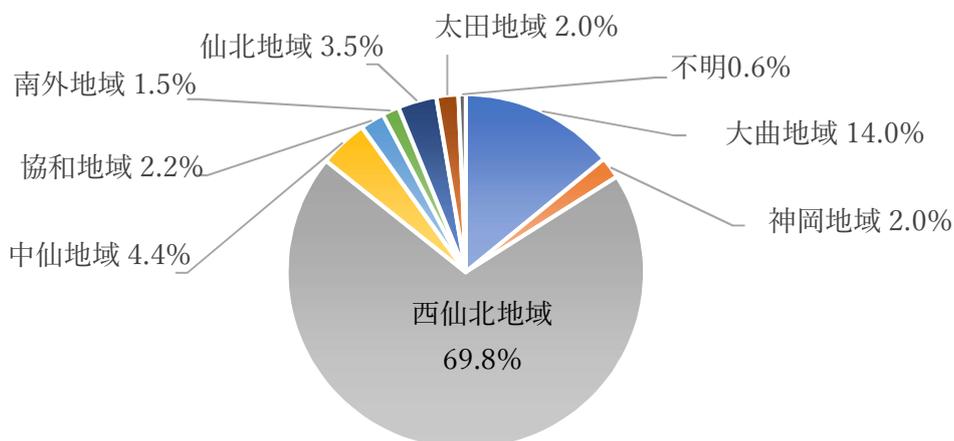
■回答者の家族構成の内訳

No.	選択肢	回答数	回答率	総回答数
1	一人暮らし	13	2.8%	457
2	夫婦のみ	29	6.4%	
3	2世代同居	204	44.6%	
4	3世代同居	142	31.1%	
5	その他	69	15.1%	



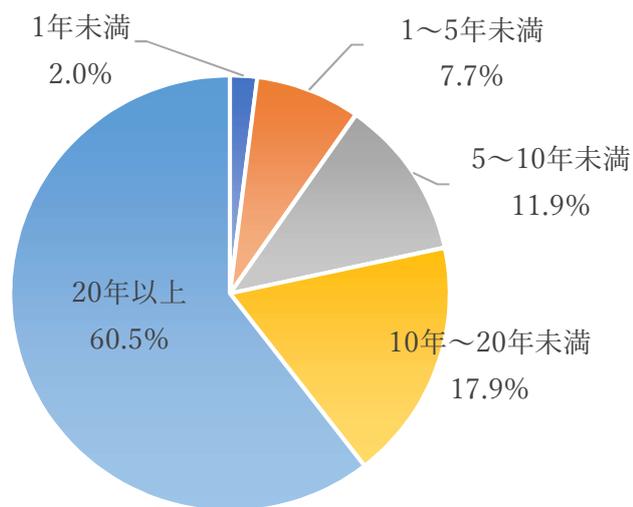
■回答者の居住地域の内訳

No.	選択肢	回答数	回答率	総回答数
1	大曲地域	64	14.0%	457
2	神岡地域	9	2.0%	
3	西仙北地域	319	69.8%	
4	中仙地域	20	4.4%	
5	協和地域	10	2.2%	
6	南外地域	7	1.5%	
7	仙北地域	16	3.5%	
8	太田地域	9	2.0%	
9	不明	3	0.6%	



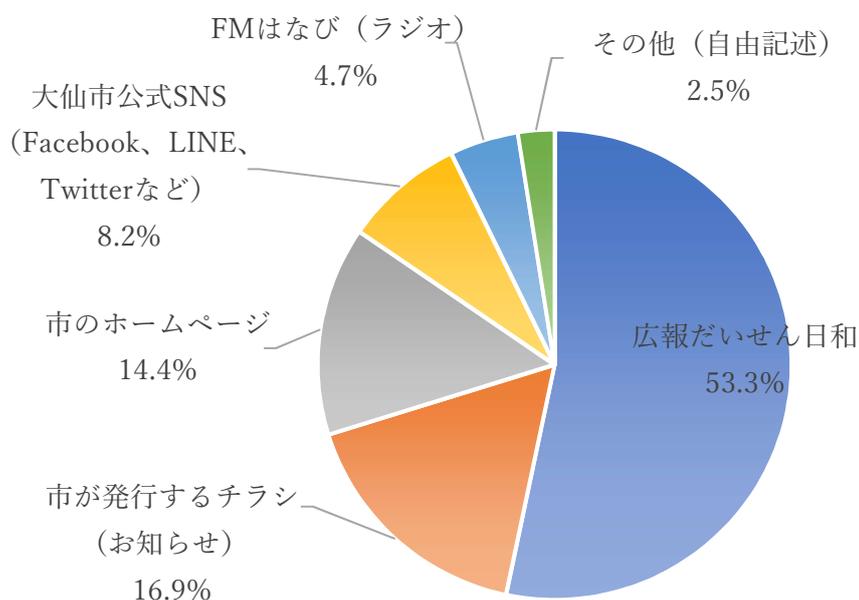
■回答者の居住年数の内訳

No.	選択肢	回答数	回答率	総回答数
1	1年未満	9	2.0%	453
2	1～5年未満	35	7.7%	
3	5～10年未満	54	11.9%	
4	10年～20年未満	81	17.9%	
5	20年以上	274	60.5%	



■市の行政情報を主にどのように得ていますか。3つまで可。

No.	選択肢	回答数	回答率	総回答数
1	広報だいせん日和	363	53.3%	681
2	市が発行するチラシ(お知らせ)	115	16.9%	
3	市のホームページ	98	14.4%	
4	大仙市公式 SNS (Facebook、LINE、Twitter など)	56	8.2%	
5	FM はなび (ラジオ)	32	4.7%	
6	その他 (自由記述)	17	2.5%	



その他 (自由記述)

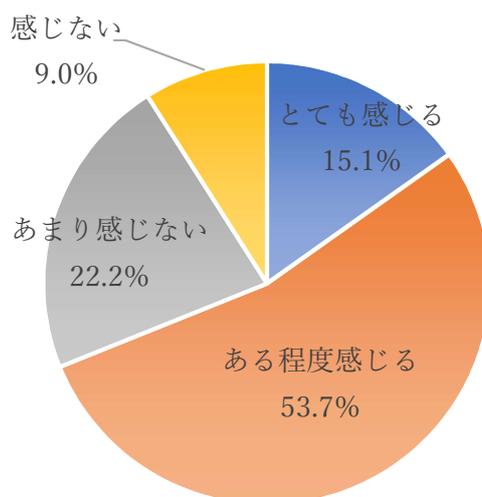
- ・レインボー (25～29 歳 / 男 / 西仙北)
- ・あまり見ません (45～49 歳 / 男 / 西仙北)
- ・なし (25～29 歳 / 女 / 西仙北)
- ・大学の講義で話題になる (20～24 歳 / 女 / 西仙北)
- ・防災メール (35～39 歳 / 女 / 大曲)
- ・家族 (20～24 歳 / 男 / 中仙)
- ・新聞、テレビ、ニュース (4 件)
- ・情報不足 (2 件)
- ・得ていません。(3 件)

6 調査結果（お住まいの地域への思いについてお伺いします。）

【問8】お住まいの地域に「誇り」や「愛着」を感じていますか。該当する番号1つに○を付けてください。

- 「ある程度感じる」と回答した方が53.7%で最も多く、次いで「あまり感じない」が22.2%となっている。
- 「とても感じる」「ある程度感じる」と回答した方を合わせて68.8%となり、約7割程度の方がお住まいの地域に「誇り」や「愛着」を感じていることが分かる。

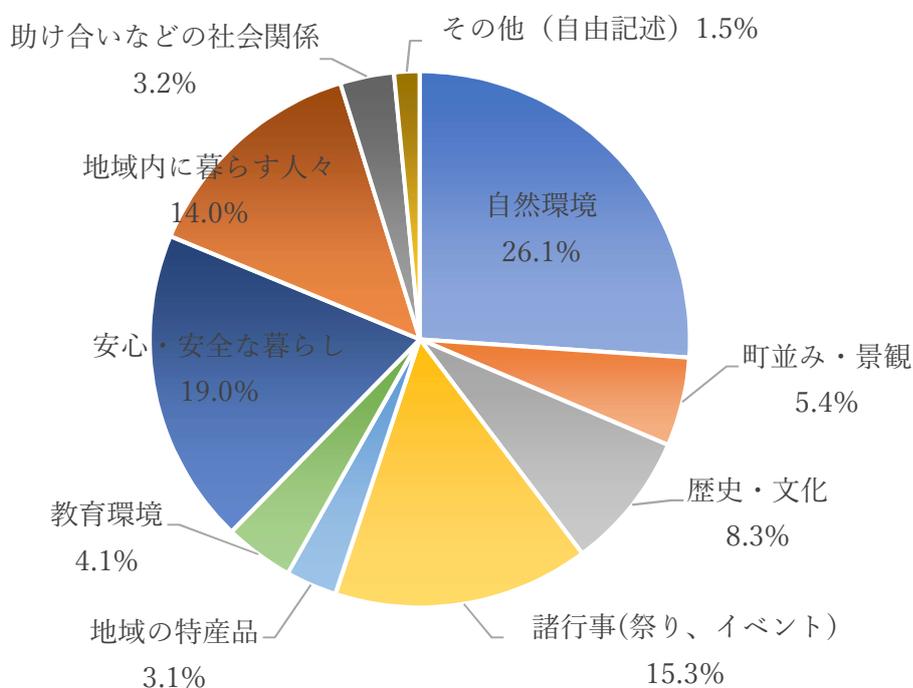
No.	選択肢	回答数	回答率	総回答数
1	とても感じる	69	15.1%	456
2	ある程度感じる	245	53.7%	
3	あまり感じない	101	22.2%	
4	感じない	41	9.0%	



【問9】問8で、1または2に○をつけた方に伺います。どんなところに「誇り」や「愛着」を感じますか。該当する番号3つまで○をつけてください。

- 「自然環境」と回答した方が26.1%で最も多く、次いで「安心・安全な暮らし」が19.0%となっている。
- 地域の自然や人間性、安心して安全に暮らせることに「誇り」や「愛着」を感じている人が多いことが分かる。

No.	選択肢	回答数	回答率	総回答数
1	自然環境	170	26.1%	652
2	町並み・景観	35	5.4%	
3	歴史・文化	54	8.3%	
4	諸行事(祭り、イベント)	100	15.3%	
5	地域の特産品	20	3.1%	
6	教育環境	27	4.1%	
7	安心・安全な暮らし	124	19.0%	
8	地域内に暮らす人々	91	14.0%	
9	助け合いなどの社会関係	21	3.2%	
10	その他(自由記述)	10	1.5%	



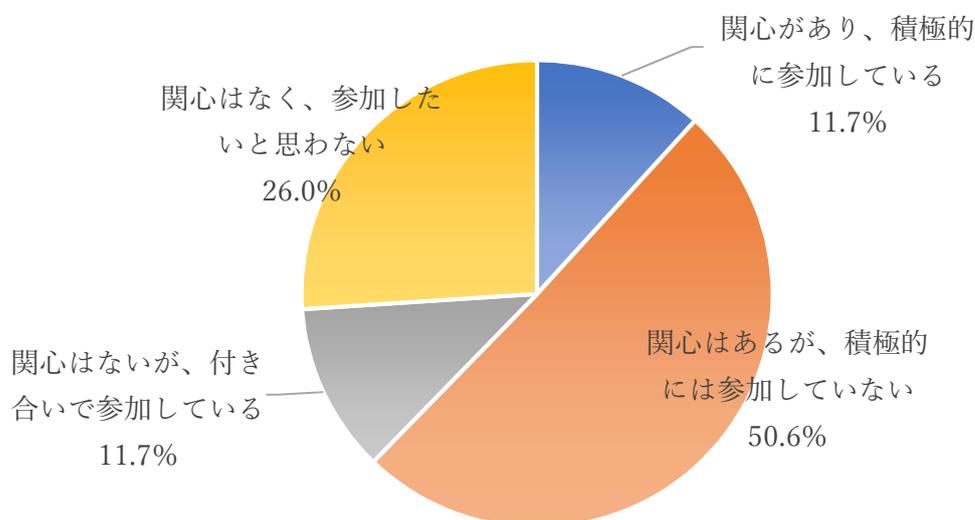
■問9 その他（自由記述）

- ・友人、親族が居るため。（40～44 歳／女／大曲）
- ・柳葉敏郎さんが在住していることで地名度が上がっていると思う。
（45～49 歳／女／西仙北）
- ・柳葉敏郎さんの存在。（45～49 歳／男／西仙北）
- ・祖父母が暮らしていたから。（40～44 歳／女／西仙北）
- ・育った所だから。（35～39 歳／男／協和）
- ・長い間、住み続けているから。（2 件）

【問10】お住まいの地域での地域活動に関心がありますか。該当する番号1つに○を付けてください。 ※地域活動：地域・集落の活動や共同作業、ボランティア活動、祭り・行事・イベントなど。

- 「関心はあるが、積極的には参加していない」と回答した方が50.6%で最も多く、次いで「関心はなく、参加したいと思わない」が26.0%となっている。
- 地域活動に関心がある方が62.3%となっているが、積極的又は付き合いで参加している方は23.4%と少ないことが分かる。

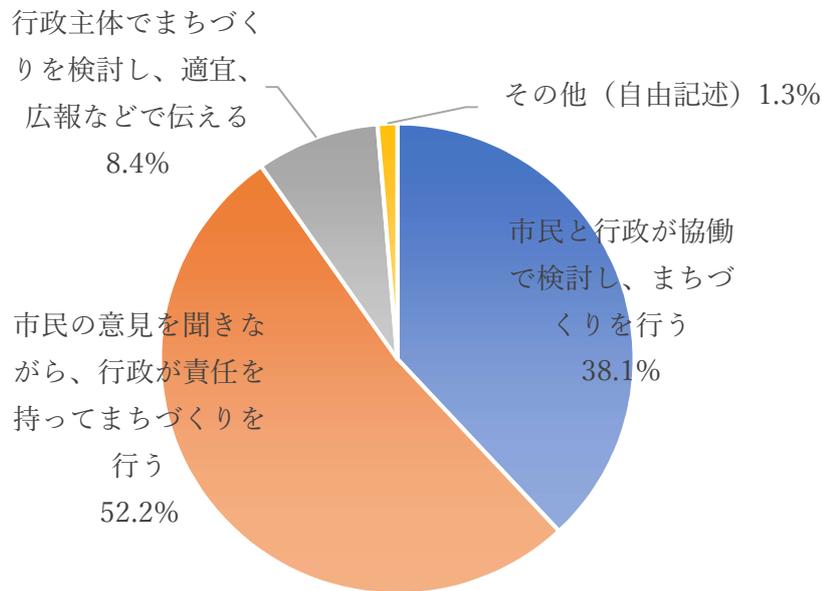
No.	選択肢	回答数	回答率	総回答数
1	関心があり、積極的に参加している	53	11.7%	453
2	関心はあるが、積極的には参加していない	229	50.6%	
3	関心はないが、付き合いで参加している	53	11.7%	
4	関心はなく、参加したいと思わない	118	26.0%	



【問 1 1】 今後、まちづくりに関する市民と行政の関わり方について、どうあるべきだと思いますか。該当する番号 1 つに○を付けてください。

- 「市民の意見を聞きながら、行政が責任を持ってまちづくりを行う」と回答した方が 52.2%で最も多く、次いで「市民と行政が協働で検討し、まちづくりを行う」が 38.1%となっている。
- まちづくりに関する市民と行政の関わり方については、「市民の意見を聞きながら、行政が責任を持ってまちづくりを行う」ことが望ましい意見であることが分かる。

No.	選択肢	回答数	回答率	総回答数
1	市民と行政が協働で検討し、まちづくりを行う	172	38.1%	452
2	市民の意見を聞きながら、行政が責任を持ってまちづくりを行う	236	52.2%	
3	行政主体でまちづくりを検討し、適宜、広報などで伝える	38	8.4%	
4	その他（自由記述）	6	1.3%	



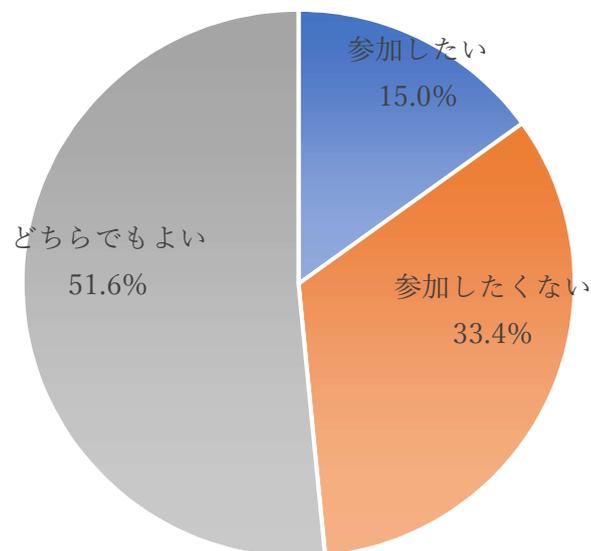
■問 1 1 その他（自由記述）

- ・行政が市民に問いかけ、その声を聞いて、市にとってプラスになれば行政が責任を持ってまちづくりをする。（25～29 歳／男／西仙北）

【問12】 今後、まちづくりに関する意見交換会やワークショップなど、行政と協働する機会があった場合、あなたは参加したいと思いますか。
該当する番号1つに○を付けてください。

○「どちらでもよい」と回答した方が51.6%で最も多く、次いで「参加したくない」が33.4%となっている。

No.	選択肢	回答数	回答率	総回答数
1	参加したい	68	15.0%	452
2	参加したくない	151	33.4%	
3	どちらでもよい	233	51.6%	

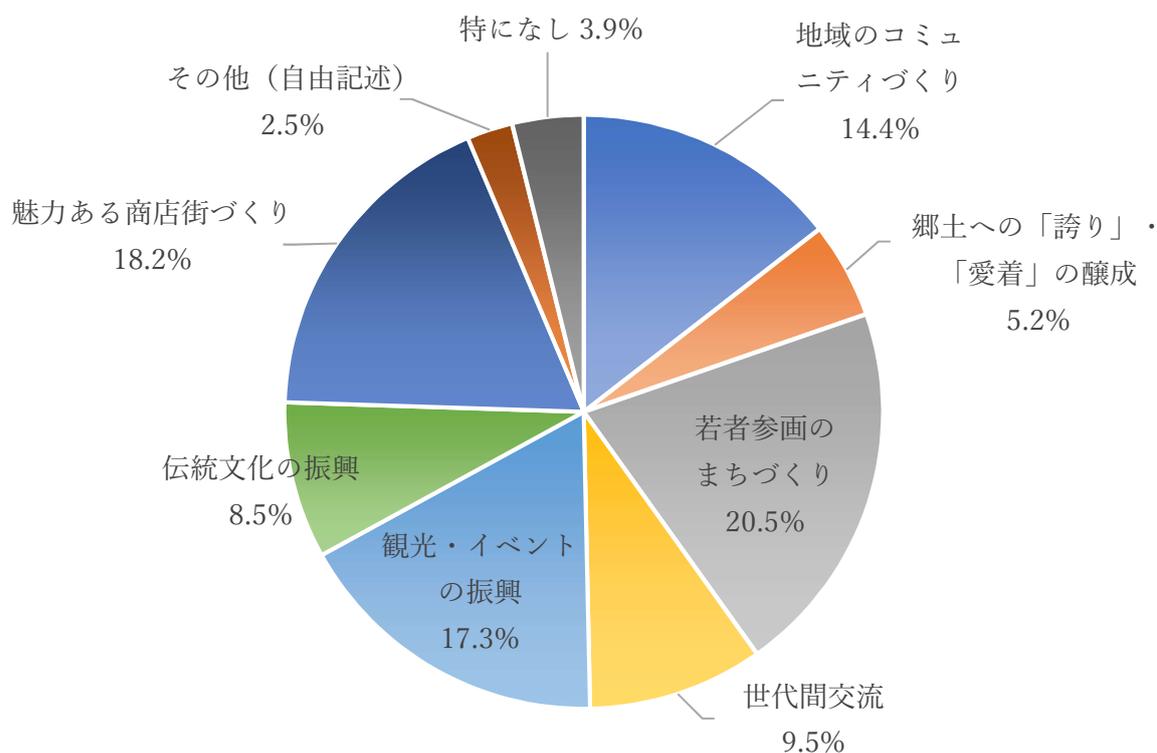


■西仙北地域にお住まいの方へお伺いします。

【問13】今後、西仙北地域のまちづくり（地域活性化）のために必要なことは何だと思えますか。該当する番号3つまで○をつけてください。

- 「若者参画のまちづくり」と回答した方が20.5%で最も多く、次いで「魅力ある商店街づくり」が18.2%となっている。
- 「若者参画のまちづくり」・「魅力ある商店街づくり」・「観光・イベントの振興」の回答割合は合わせて56.0%となり、西仙北地域のまちづくり（地域活性化）に必要な要素であることが分かる。

No.	選択肢	回答数	回答率	総回答数
1	地域のコミュニティづくり	105	14.4%	727
2	郷土への「誇り」・「愛着」の醸成	38	5.2%	
3	若者参画のまちづくり	149	20.5%	
4	世代間交流	69	9.5%	
5	観光・イベントの振興	126	17.3%	
6	伝統文化の振興	62	8.5%	
7	魅力ある商店街づくり	132	18.2%	
8	その他（自由記述）	18	2.5%	
9	特になし	28	3.9%	



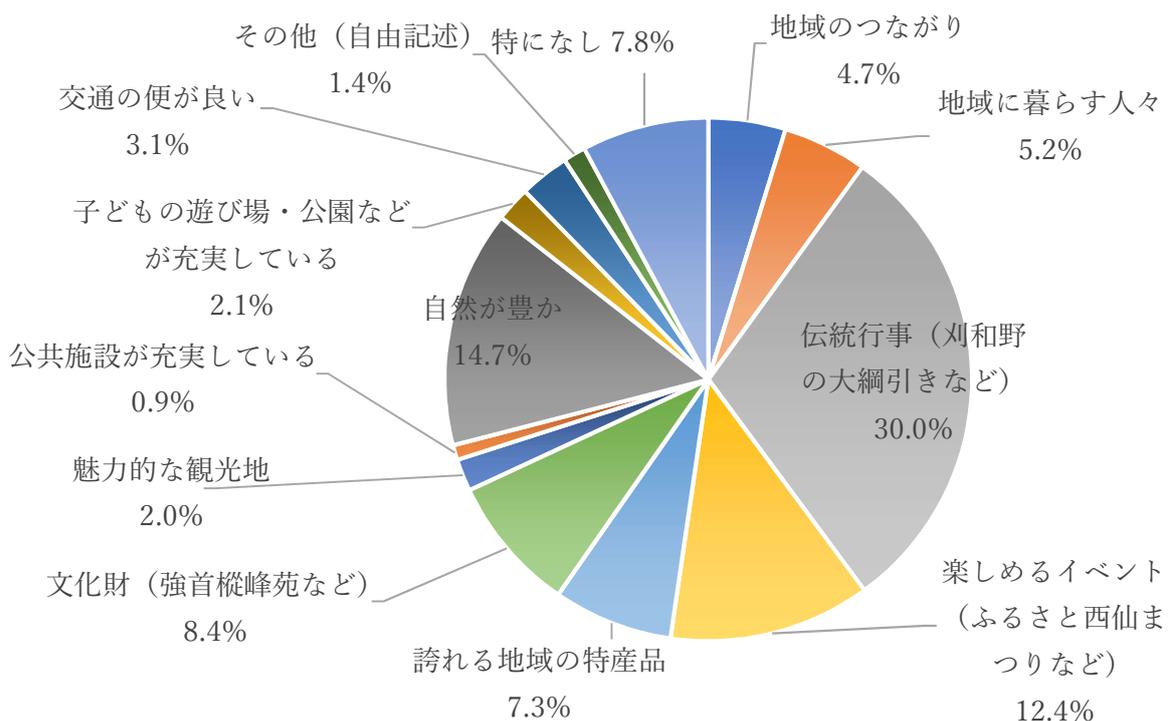
■問13 その他（自由記述）

- ・行きやすい街づくり。直ぐに行けるお店がない。(30～34歳／女／西仙北)
- ・子育て世代の移住促進。子供たちがいるだけで活性化になる。
(25～29歳／男／西仙北)
- ・コロナがなかったらスポーツセンターで地域の大人が出店を出して子供達が集まる何かがあると楽しそう。(25～29歳／女／西仙北)
- ・移住者（受け入れる）まちづくり、文化交流。(30～34歳／男／西仙北)
- ・若者・企業誘致。(30～34歳／男／西仙北)
- ・住人の意見を聞く。(40～44歳／男／西仙北)
- ・若者が仕事のできる場。(40～44歳／女／西仙北)
- ・産業、子育ての環境、住みやすい町。(30～34歳／男／西仙北)
- ・若者定着、少子化対策、賃金の上昇。(30～34歳／男／西仙北)
- ・スポーツを通して健康作り。(25～29歳／女／西仙北)
- ・移住受け入れ、子供をふやすための何か。(40～44歳／女／西仙北)
- ・企業等の誘致。(20～24歳／男／西仙北)
- ・移住定住促進。(35～39歳／男／西仙北)
- ・スポーツへのサポート強化。(35～39歳／男／西仙北)
- ・交通の便を良くする。(45～49歳／女／西仙北)
- ・子供に優しい地域づくり。みんなで遊べる公園、スクールバスの安全な乗降場所の確保。(35～39歳／男／西仙北)
- ・いつでも世間話ができる場所。(35～39歳／男／西仙北)
- ・子供が遊べる公園環境整備。(40～44歳／女／西仙北)
- ・子育て世代の住みやすさの構築。(35～39歳／女／西仙北)

【問14】西仙北地域を紹介する場合にどんなところを紹介したいですか。該当する番号3つまで○をつけてください。

- 「伝統行事（刈和野の大綱引きなど）」と回答した方が30.0%で最も多く、次いで「自然が豊か」が14.7%となっている。
- 「伝統行事（刈和野の大綱引きなど）」・「自然が豊か」・「楽しめるイベント（ふるさと西仙まつりなど）」の回答割合は合わせて57.1%となり、西仙北地域の紹介したい魅力であることが分かる。

No.	選択肢	回答数	回答率	総回答数
1	地域のつながり	31	4.7%	654
2	地域に暮らす人々	34	5.2%	
3	伝統行事（刈和野の大綱引きなど）	196	30.0%	
4	楽しめるイベント（ふるさと西仙まつりなど）	81	12.4%	
5	誇れる地域の特産品	48	7.3%	
6	文化財（強首樅峰苑など）	55	8.4%	
7	魅力的な観光地	13	2.0%	
8	公共施設が充実している	6	0.9%	
9	自然が豊か	96	14.7%	
10	子どもの遊び場・公園などが充実している	14	2.1%	
11	交通の便が良い	20	3.1%	
12	その他（自由記述）	9	1.4%	
13	特になし	51	7.8%	



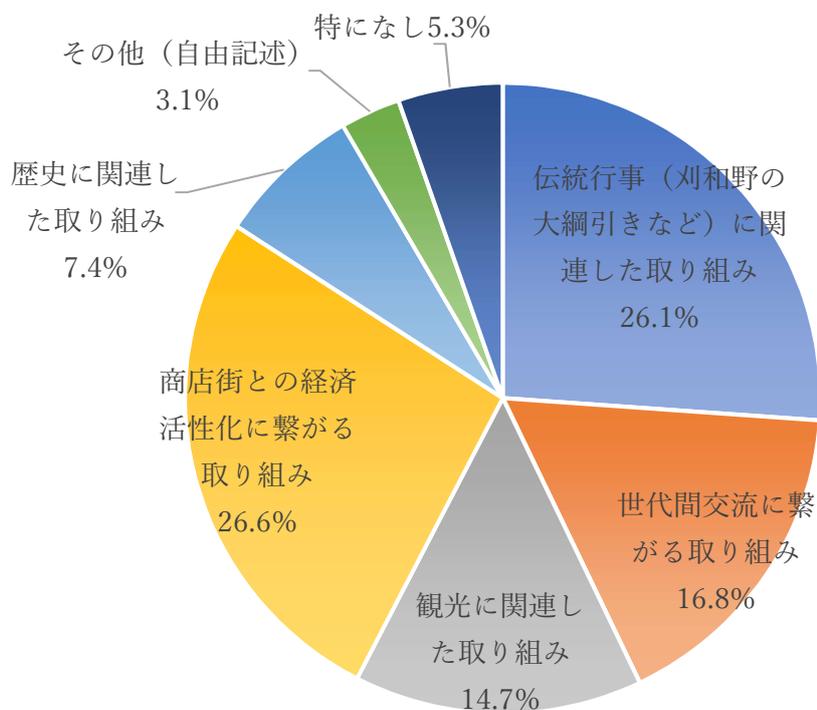
■問14 その他（自由記述）

- ・ダンスイベント。（45～49 歳／男／西仙北）
- ・綱引き以外でも本当は大佐沢公園やユメリアなどアピールしたいが、大佐沢公園は維持費縮小が目に見えてわかりとてもじゃないが自慢できない。ユメリアもプールが閉鎖。交通の便はいいのに全くそれを活かしていない。ポテンシャルがあるのもったいない。（35～39 歳／男／西仙北）
- ・ユメリア。（35～39 歳／男／西仙北）
- ・柳葉敏郎さんの生まれた故郷。（35～39 歳／男／西仙北）

【問15】西仙北地域で大綱交流館を拠点とした、どのような取り組み（例えばイベントなど）があれば、地域活性化に繋がるとお考えですか。該当する番号3つまで○をつけてください。

- 「商店街との経済活性化に繋がる取り組み」と回答した方が26.6%で最も多く、次いで「伝統行事（刈和野の大綱引きなど）に関連した取り組み」が26.1%となっている。
- 「商店街」・「伝統行事」に関わる回答割合が合わせて52.7%となり、大綱交流館を拠点とした地域活性化策として多い意見であることが分かる。

No.	選択肢	回答数	回答率	総回答数
1	伝統行事（刈和野の大綱引きなど）に関連した取り組み	162	26.1%	620
2	世代間交流に繋がる取り組み	104	16.8%	
3	観光に関連した取り組み	91	14.7%	
4	商店街との経済活性化に繋がる取り組み	165	26.6%	
5	歴史に関連した取り組み	46	7.4%	
6	その他（自由記述）	19	3.1%	
7	特になし	33	5.3%	



■問15 その他（自由記述）

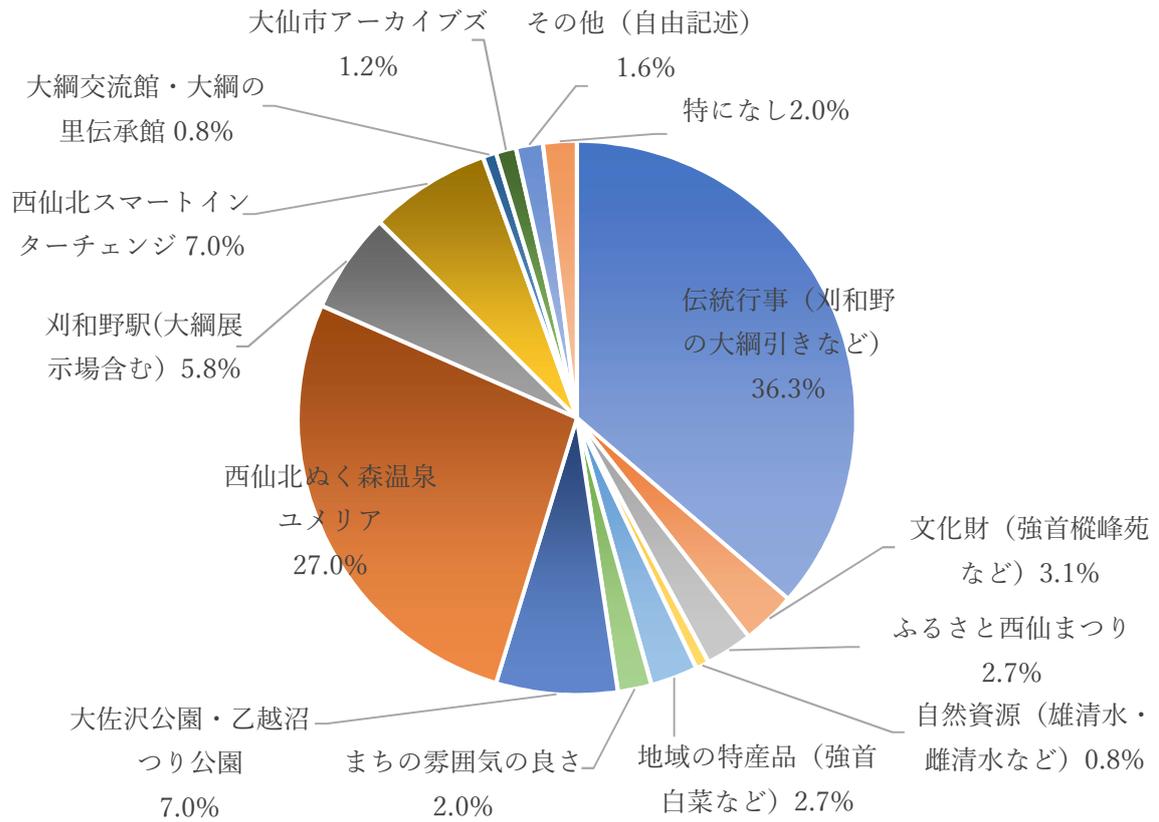
- ・市民だけでなく県民を対象に「うでずもう大会」などあれば良いと思う。
その時に綱引きの宣伝や商店街のみんなで出店を出したい。(25～29歳／男／西仙北)
- ・年配者へのイベント。(45～49歳／男／西仙北)
- ・伝統を守りつつ新たな行事などを考える取り組み。(30～34歳／男／西仙北)
- ・せっかく柳葉さんの出身地なので、本人に参加してもらいSNSアップ。
(35～39歳／女／大曲)
- ・人を集められるイベント。(40～44歳／男／西仙北)
- ・展示会、体験教室。(20～24歳／女／西仙北)
- ・スポーツイベント。(35～39歳／男／西仙北)
- ・地域のマスコットキャラ考案(35～39歳／男／西仙北)
- ・子供や大人と一緒に遊べる施設。(45～49歳／女／西仙北)
- ・大綱交流館の広いスペースを活用した遊び場の設置。(35～39歳／男／西仙北)
- ・フリーマーケットの様な誰もが参加できる露店。(35～39歳／男／西仙北)
- ・正直、綱引きは刈和野の行事だろう(30～34歳／男／西仙北)
- ・テレワークや自主勉強などをして一日中いてもいい環境、バスなどの交通の便の利便性向上。(30～34歳／女／西仙北)
- ・人と人との交流。(30～34歳／男／西仙北)

■西仙北地域以外にお住まいの方へお伺いします。

【問16】西仙北地域へお持ちのイメージについて、該当する番号3つまで○をつけてください。

- 「伝統行事（刈和野の大綱引きなど）」と回答した方が36.3%で最も多く、次いで「西仙北ぬく森温泉ユメリア」が27.0%となっている。
- 「伝統行事」・「西仙北ぬく森温泉ユメリア」に関わる回答割合が合わせて63.3%となり、西仙北地域のイメージとして多い意見であることが分かる。

No.	選択肢	回答数	回答率	総回答数
1	伝統行事（刈和野の大綱引きなど）	93	36.3%	256
2	文化財（強首縦峰苑など）	8	3.1%	
3	ふるさと西仙まつり	7	2.7%	
4	自然資源（雄清水・雌清水など）	2	0.8%	
5	地域の特産品（強首白菜など）	7	2.7%	
6	まちの雰囲気の良い	5	2.0%	
7	大佐沢公園・乙越沼つり公園	18	7.0%	
8	西仙北ぬく森温泉ユメリア	69	27.0%	
9	刈和野駅（大綱展示場含む）	15	5.8%	
10	西仙北スマートインターチェンジ	18	7.0%	
11	大綱交流館・大綱の里伝承館	2	0.8%	
12	大仙市アーカイブズ	3	1.2%	
13	その他（自由記述）	4	1.6%	
14	特になし	5	2.0%	

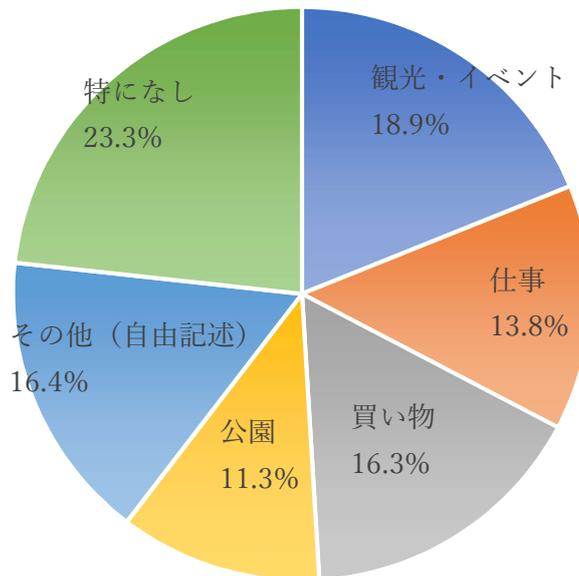


- 問16 その他（自由記述）
- ・俳優の柳葉敏郎さん。（2名）

【問17】西仙北地域へ来訪される際の主な理由について、該当する番号3つまで○をつけてください。

- 「特になし」と回答した方が23.3%で最も多く、次いで「観光・イベント」が18.9%となっている。
- 「観光・イベント」「買い物」「仕事」「公園」の割合が低いため、地域の魅力について改善する必要があると考える。

No.	選択肢	回答数	回答率	総回答数
1	観光・イベント	30	18.9%	159
2	仕事	22	13.8%	
3	買い物	26	16.3%	
4	公園	18	11.3%	
5	その他（自由記述）	26	16.4%	
6	特になし	37	23.3%	



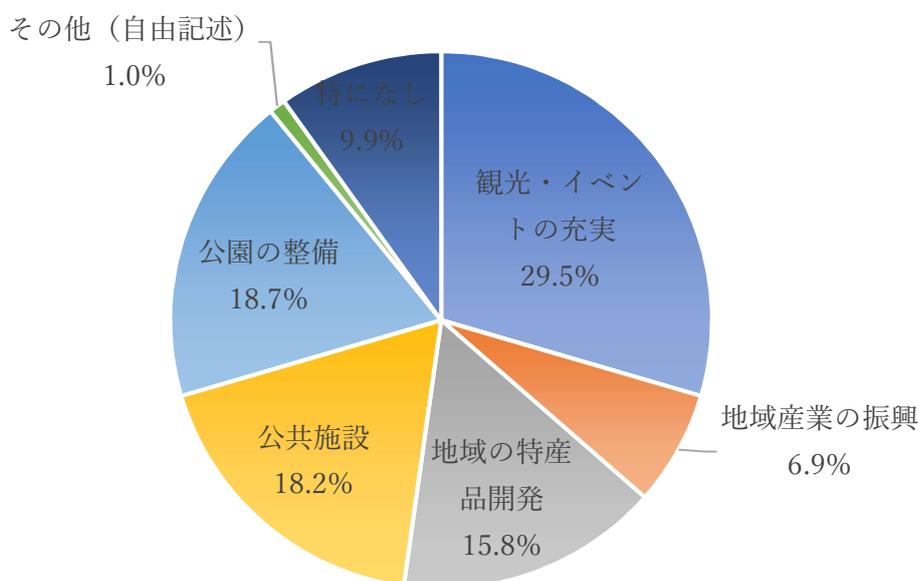
■問17 その他（自由記述）

- ・ 体育館（40～44歳／女／大曲）
- ・ 病院（45～49歳／女／大曲）
- ・ 床屋に行く（45～49歳／女／中仙）
- ・ 図書館（30～34歳／男／神岡）
- ・ インターチェンジを利用（40～44歳／女／神岡）
- ・ 実家への帰省（8名）
- ・ 温泉（5名）
- ・ 友人の家に行く（2名）
- ・ 公衆トイレ（45～49歳／男／南外）
- ・ 山菜取り（40～44歳／男／大曲）
- ・ 食事（35～39歳／男／仙北）

【問18】西仙北地域へ今後來訪される場合に期待したいことについて、該当する番号3つまで○をつけてください。

- 「観光・イベントの充実」と回答した方が29.6で最も多く、次いで「公園の整備」が18.7%となっている。
- 「観光・イベント充実」「公園の整備」「公共施設」の回答割合が合わせて66.4%となり、西仙北地域へ来訪される期待として多い意見であることが分かる。

No.	選択肢	回答数	回答率	総回答数
1	観光・イベントの充実	60	29.5%	203
2	地域産業の振興	14	6.9%	
3	地域の特産品開発	32	15.8%	
4	公共施設	37	18.2%	
5	公園の整備	38	18.7%	
6	その他（自由記述）	2	1.0%	
7	特になし	20	9.9%	



■問18 その他（自由記述）

- ・広くてキレイな公園があれば子供と行きたい。（45～49歳／女／大曲）
- ・交通の整備。（25～29歳／男／大曲）
- ・温泉。（35～39歳／男／仙北）

「まちづくり(地域活性化)」で記述いただいた自由意見について、主なご意見・ご提案などを分野別に掲載しています。

1 観光・イベントについて

- ・私は大仙医師医療機関に勤務している理学療法士です。この職業からこの視点で、今現在ある「つなっこ広場」を利用してターゲットであるママ・子供に対しての運動指導やイベントを開催して西仙北に人を呼び込めないかなと思っています。大綱交流館を拠点として、定期的なカフェや売店の出店、大綱交流館の向いに子供が遊びやすい公園の設置、西仙北のキャラクターの考案、キャラクターグッズなど展開していけるといいと思います。まずは観光の視点でたくさんの人を呼び込みたいです。(35～39歳/女/西仙北)
- ・子供が中学校にいるまでは親同士顔を合わせる機会も多いですが、高校生位になってくると地域で交流する事が減ってくると思います。仕事をしている等、地域活動の方はなかなか参加できず(元気な我々より上の世代がメインで頑張ってくれています)働く世代がもっと関わりやすい、楽しめる事があつたらと思います。(45～49歳/女/西仙北)
- ・コロナにより、イベントがないため、地域の皆さんとの交流が少なくなった。ある程度やっていただきたい。(35～39歳/女/西仙北)
- ・季節を問わず、小さな子供たちが遊べる・学べるような場所が欲しい。新型コロナウイルスの為、安心して行ける所が少ない。遊べる所がないと思います。ユメリアのプールもなくなってしまったのが残念です。(40～44歳/男/大曲)
- ・若者がもう少し活性化するような街づくり、遊ぶ場所や家族と何か一緒にたのしめるイベントなどもっと増やすべきだと思います。(25～29歳/女/大曲)
- ・長い目で地域が向上するようになるよう考えてほしい。例えばユメリアでも町の近くにすれば車のない人でも多くの人利用できたのでは？(40～44歳/女/西仙北)
- ・大綱交流館も出来ていいですけども、周りになにか、にぎやかになるもの、子供に興味のあるもの地物の新鮮な野菜を売る店があるとスーパーじゃなく、イベント的なやり方はどうだろうか。(45～49歳/男/西仙北)
- ・ユメリアの「プールを再開してほしい」。農業研修施設で作った野菜などを使ったレストラン的な物があればいい。(直売所とかも。)(25～29歳/女/西仙北)
- ・子供達が楽しめる場所が多いと大人も集まる場所になると思う。そのような場所がほしい。(45～49歳/女/西仙北)
- ・高速道路のPA以外にコンビニがないのが不便。最寄りのコンビニが隣町という時点で若者がどんどん出て行く理由の1つだと思います。駅周辺、国道沿いにコンビニやショッピングエリアがあればもっと地域活性化に繋がると思います。伝統を守る事も大切だけどそれを繋いでいく若者が地元に残りたい、地元に戻りたいという

気持ちになるような街づくりをしなければならないと思います。今回のアンケートのような住民の意見調査や意見交換の場をもっと増やしてほしいです。(40～44 歳／男／西仙北)

- ・子どものふるさと博士事業に付き合う内に、大仙市の知らなかったことを知り、大仙市の魅力を感じております。人はきっかけがあれば、動くと思います。大人のふるさと博士事業や、スタンプラリーなど、イベントからふるさとの良さを感じ、より良いまちづくりにつながると感じています。(40～44 歳／女／西仙北)
- ・大綱交流館でのフリマ・ハンドメイドイベントに家族の手伝いとして参加したことがあったが、買い物をするだけでなく、子どもから年配の方までさまざまな人と交流できたのが楽しかった。今後もこのようなイベントが増えて、地域の外からも興味を持って足を運んでくれる人が増えるといいなと感じた。(20～24 歳／女／西仙北)
- ・大綱交流館という素晴らしい施設ができたのは喜ばしいですが、市民が施設を気軽に利用することができないのが残念でなりません。西仙北地域で新たにサークル活動を始めようとしても、大綱交流館を利用することができず困っています。「はびねす大仙」のように市民が気軽に利用できる施設になっていただければ、地域住民の交流や地元の文化活動に大きく貢献できるのではないのでしょうか。また、大綱交流館に地元の大綱引きを始めとして、西仙北地域の歴史や文化を紹介するコーナーが少ないことも不満に感じています。外から来た人に西仙北地域の魅力を分かってもらえる施設や展示などがさらに必要なのではないのでしょうか。大綱引きという観光資源は素晴らしいものですが、年間を通じたイベントが西仙北地域にもっとあっても良いのではないかと思います。コロナ下という現状では難しいと思いますが、スポーツとしての綱引き大会や強首温泉を生かしたイベントがあれば、地元は盛り上がると思っています。(30～34 歳／男／西仙北)
- ・コロナ禍でイベント行事が中止になったりしていますが、今後ポスターや広報などでイベント行事をもっと PR していただけると嬉しいです。また新しい行事や、公共施設を作ってくれたらもっと西仙北地域への来訪が増えると思います。(35～39 歳／男／仙北)
- ・大綱引きなどの行事があっても、商店街のシャッターを閉じた状況では観光もサッパリだと思われ、若い世代も残ってくれないのではと思います。(40～44 歳／男／西仙北)
- ・未来を担う若い世代や子供世代が先にあって戦略していける、魅力的なイベントがあれば人を呼べる。若い世代が、高齢世代を動かす。ここでしかない物産等があれば良い。遊び、体験、学び、が充実すれば良い。利便性ももっと良くなるとよい。(40～44 歳／女／協和)
- ・空き家を利用してもらい商店街を盛り上げてもらう。スポーツイベント等を誘致できれば、プロの世界を生で見られて楽しそう。(40～44 歳／女／西仙北)
- ・こういった日々の中でも、行事やイベントを全部が全部中止するのではなく、出来ることをやっていけば良いと思う。(25～29 歳／女／西仙北)

- ・西仙北地域は刈和野の大綱引きが、全国的にも有名ですが、刈和野地区とそれ以外の地域とではかなり行事に対しての温度差があると感じる。西仙北地域でなく、刈和野の行事のような。私自身もほとんど参加した事がなく、そういう人達をどう取り込むかが重要だと思います。(35～39 歳／男／西仙北)

2 公園等の整備について

- ・身近に行けるお店がない。車がないと移動することもできない。とても不便な地域だと思います。直ぐに行ける公園、みんなが気軽に集まれる広場が欲しいです。(30～34 歳／女／西仙北)
- ・コロナでどこにも行けないので、綺麗なトイレがありクマが出ないような広い公園を作って欲しいです。(25～29 歳／女／西仙北)
- ・子供が室内で遊べる場所が綱っこ広場以外にもあれば良い。(30～34 歳／女／西仙北)
- ・コロナ禍にあり、大佐沢公園へ子供をつれていったら遊具が軒並み使用できなかった。消毒・感染への配慮が充分に出来ないという理由からだったかもしれないが、スポ少の活動休止や大型ショッピングへ行かない等人流への配慮をしながらの生活の中で近くの大きな公園がただの空き地のような使われ方しか出来なかった事は悲しかった。コロナが終わったら BBQ 等も使えるようにしてほしい。このご時世経費のかかるハコモノ施設ではなく、屋外のアスレチックや子供たちのあそび場の拡充が大事だと思う。西仙北の子供の健全な成長のために屋外のあそび場があったらよいと感じる。(35～39 歳／女／西仙北)
- ・私は小さい子供がいるので、公園がきれいだと「行きたい」と思います。今はコロナでどこにも行けないけれど、公園だったら3密をさけて遊べるからです。大仙市大曲に住んでいますが、公園は神宮寺の公園を利用しています。大曲に行きたいと思うところがないので。神宮寺の公園はすべり台が大きくジムもあって子どもが喜びます。少し遠くても子育て世代は、子どもと遊べる場所を求めていると思います。(35～39 歳／女／大曲)
- ・雨の日や雪の日でも遊べる大規模な施設があれば、子供をつれて遊びに行きたいと思う。秋田市も近いし、道の駅もあつたりするので集客は見込めると思う。遊びと学習の場があれば、遠足や校外学習でも利用できるのもそういった場所がほしい。(30～34 歳／女／大曲)
- ・大佐沢公園の遊具等の整備をして野外イベント等、積極的に行った方がいい！！(コロナが終息したらで) 大綱交流館のホールももったいない。いずれ若者、子育て世代にウケるイベント等バンバンやってかなきゃ人口減少は止まらない。(40～44 歳／男／西仙北)
- ・自然を生かした観光地、イベント、公園等が整備されて欲しい。子持ち世帯、ペットを飼っている人をターゲットとした自然公園等あれば。来訪する人自体は増やせるかと思っています。(25～29 歳／男／西仙北)

- ・子供たちの遊ぶ場所、公園など遊具の点検や、新しいのを増やしてほしい。それ以外にも子供の行ける、横手の「ふるさと村」みたいな施設をつくってほしい。(35～39歳／女／西仙北)
- ・安心、安全な場所に子供たちが遊べる(大きめの遊具)公園ができたらいと思う。神岡や南外にあるような遊具。(35～39歳／女／西仙北)
- ・久しぶりに子どもを連れて大佐沢公園に行った時に、以前より荒れていたのが残念でした。滑り台やキャンプ場等が整備されたら楽しいだろうなと思います。(45～49歳／女／大曲)
- ・綱引き以外の観光行事を増やした方が良くと思います。(30～34歳／男／西仙北)
- ・子どもが遊べるような公園、施設がないので、もう少し遊べるような所があってもいいと思います。(20～24歳／女／西仙北)
- ・前提としてスポーツと公共施設にもっと力を入れてほしい。良いスポセンもあるし、旧西仙北西中体育館等もあるのに柔軟に使用できない。神岡の嶽ドームや体育館のように使いたい時に空いていれば当日でも貸してくれるシステムを希望します。西仙は柔軟性の面で残念です。もったいないです。全天候型の柔軟に使用できる室内施設がほしい。サッカーやテニスなど。ユメリアのアピール強化。プールの復活。アピールが不足していたのではと思います。大佐沢公園はさすがにお金かけなさすぎと思います。管理人が居て、芝刈り等最低限してくれているようだが、遊具や設備など老朽化→更新しない→危険箇所、使用禁止では中途半端すぎる。市に見放されている感じがすごい。見所がない公園でこんな半端な維持ならやらないほうがいいのでは。元は素晴らしい公園だったのに残念過ぎます。(35～39歳／男／西仙北)
- ・私はこの地域で生まれ育ち大佐沢公園が自慢でした。所が今はどうでしょう(山びこローラ。つり橋・遊具)がなくなり人も疎で残念です。あれだけの公園を無にすることなく新たな打開策をしてほしい。(40～44歳／男／西仙北)
- ・子供が遊べる遊具のある公園がないので子育てしていて不便。(30～34歳／男／西仙北)
- ・刈和野にいるが、隣近所が近いし、歩道もない道路で、外で遊ぶのも危険。子供たちがのびのび遊べる場所(屋内外)を作って欲しい。特に今、コロナで部活動、スポ少の活動自粛になって、体を動かしたくてもする場所も無い。冬季の為、自主練も家の中だと限られる。テニスコートがあるのに、バスケのコートは無い。せめてリングだけでも設置して欲しい。(40～44歳／女／西仙北)
- ・子供が遊べる公園がない。神岡の公園のように綺麗に整備されて、安心して子供が遊べる環境が欲しい。(40～44歳／女／西仙北)
- ・子供が遊べるような広い公園などが他の地域と比べて少ない。大型スーパーマーケットなども一つぐらいあっても良い気がする。(35～39歳／男／西仙北)
- ・児童館のような、子どもが自由に安心して出入りできる場所があるとありがたい。図書館や大綱交流館はうるさくしてはいけないし、体を動かすスペースが無い。スポセンは事前予約が必要だと思うので、子どもたちだけでは利用しづらいと思う。(35～39歳／女／西仙北)

3 公共施設（交通）等について

- ・皆別当、高城方面の除雪ちゃんとしてほしいです。(50歳以上／女／西仙北)
- ・まちづくりに関係ないかもしれませんが、西仙北に住んでいますが、今年の除雪の対応（市役所）がすごく悪いと思います。住んで居る人達のこと考えての対応ではないと思う。予算がないとかより、事故がおきてからだと遅いと思います。この言葉、除雪担当の方に伝えて下さい。(45～49歳／女／西仙北)
- ・ウォーキングやランニングが出来る所があると良い。高齢化、人口減少著しいので、ハコモノは不要。利用する人が限られているのに大げさな建物に税金を使わないで欲しい。既存のものや空家などを活用すれば良い。(45～49歳／女／西仙北)
- ・大曲市内ばかり活気あふれていくのに対して、他の地域は一向に良くなっていないと感じる。大仙市循環バスを他の大仙市内の地域へも拡大したらよいのではと考えるのが果たして。交通の便以外は住みよい街だと思うので、これ以上の活性化は望まない。イベントがたくさんあるから良い街、店がたくさんあるから良い街ではないと思う。高齢化社会で自動車も運転できない人が多い中、やはり交通の便の悪さが地域活性化を鈍化させると感じました。(40～44歳／男／西仙北)
- ・西仙北地域の13号線沿いがさみしい。コンビニやドライブイン、パワーなどができてきたが、西仙北中学校付近の所へ中学生、高校生、高齢者、西仙北の方々が利用しやすい運動施設や図書館などがあれば、良いのではないかと思う。(30～34歳／女／大曲)
- ・大佐沢公園から中学校への国道13号線沿いの土地利用計画はないものか。野放しにしているのがもったいない。(45～49歳／男／西仙北)

4 地域の特色について

- ・西仙北地域にもおいしいものがたくさんあるので、PRできるような取組を期待する。(B級グルメなど輩出できるような活動から)・刈和野と大曲の綱引きを提携できるような交流を図ってはどうか。(45～49歳／女／西仙北)
- ・地域活性化はどここの地域でもやっていること（やらなくてはいけないこと）です。「ココだけは他に負けない」何かを作って欲しいです。西仙北であれば刈和野大綱引きのブランド強化向上を図るべきと思います。大曲の花火や秋田の竿灯にも負けないよう。(30～34歳／男／西仙北)
- ・過疎化、高齢化をストップできるような街づくりをしてほしい。全国的に見ても賃金が低く冬には雪の関係でより多くのお金がかかる為、一度県外で暮らしていた身としては帰ってきたメリットがあまり無く愛着以外の良さが無い。(30～34歳／男／大曲)
- ・若い人が住み続けたいと思うような地域になって欲しい。(20～24歳／女／大曲)
- ・西仙北にしかない物、わざわざ足を運びたいと思う物が1つあれば良いなと思います。20年以上住んで大好きな町なので、歴史や伝統にとらわれすぎず、「今」も取り入れながら変わらずに大好きな町であってほしい、していきたいと思います。こ

のような企画（アンケート）に参加させて頂きありがとうございました。（20～24歳／女／西仙北）

- ・どの地域も共通だが、若い人が定着し、安心して子育てできるような環境とサービスの充実を図ってほしい。ワンオペ育児や障害児を持つ負担軽減など、個別のニーズに柔軟に対応できる地域の力があれば良い。（35～39歳／男／大曲）
- ・若者がその地域に根付くことのできる職場があることが大事ではないかと思う。住んでいる地域＝勤務先もあるのであれば、次に来るのは買い物などの必要な商店街など順に活性化できると思う。（40～44歳／女／西仙北）
- ・若い世代が定住するように魅力のあるまちづくりをしてもらいたい。（40～44歳／女／中仙）
- ・魅力ある雇用の場を増やすことが高齢化、人口減少のスピードを遅くし、定住人口の確保につながると思います。なかなか難しいと思いますが。住む人がいての地域活性化だと思います。（45～49歳／男／西仙北）
- ・保育園、小学校、中学校、福祉施設とか連携した世代間交流を行政が協働で検討していくことで、より地域のきずなが深まると思う。（保、小、中は各行っている取り組みを行政も一緒に）高校生となると、大曲や秋田、横手、角館・・・とバラバラになるが春のイベント、夏のイベント、秋冬の企画など、地元に戻り、集うきっかけとなるようなものがあると、やっぱりふるさとはいいなと人とのつながりや地域とのつながりで地元愛が深まると思う。将来の職について学ぶ中・高生が西仙北にある様々な職種、内容、意味、価値について知り、就きたいと思えるようなサポートがあるといいな。（45～49歳／女／西仙北）
- ・お店が少なく不便だと思う。結局みんな秋田市や大曲まで出掛けないと買い物ができない。（コンビニ等も）地元で働きたいと思っても仕事がないので遠くまで働きに出なければならない。（35～39歳／女／西仙北）
- ・若い人が働きたいと思える職場がないと活性化につながらない。イオンモールなどの商業施設も必要だと思う。（40～44歳／女／西仙北）
- ・双葉すぐモグのような、地元の方の豊かさを作り出せる施策がたくさんあるといいかなと思います。西仙北に生まれ育ち、現在、他地域に暮らしていますが、西仙北ほど美しく、豊かな自然文化に恵まれた地はないと思います。（40～44歳／女／大曲）
- ・もっと若者向きな場所（観光、ショッピング）を増やして大仙市から若者が出ていかないようにしたい。地元が好きだから、友達が県外へ出て戻ってこないのがとても悲しい。（20～24歳／女／西仙北）
- ・ICがせっかくあるのだからそこをもっと活用した取り組みをしたらいいと思う。高速道路でつながっている地域から人を呼べるような・・・（ペット社会なのでアジリティ施設など秋田にないものをつくるとか。）（40～44歳／女／西仙北）
- ・働く場所の確保、企業等の誘致など、若者に魅力ある地域になってほしい。働く場所がなければ人も集まらなないと考えます。（20～24歳／男／西仙北）

- ・今の西仙北地域は若い人が積極的に来ようと思えるようなものが何も無いと感じている。地元に残りたい、ここに住みたいと思えるような環境にしていけないと空家ばかりが残り、どんどん廃れていくと思う。また昔は公民館や大綱サロンは休憩したり遊んだりできた憩いの場でしたが、新しくなったことで無くなってしまったのが非常に残念です。今だけでなく先を見据えてまちづくりをしていただきたい。(25～29歳/女/西仙北)
- ・働く場所があまりに少なすぎる。弱者にも優しい社会づくりが大事だと思う。高齢者の運転が多すぎて危ないので免許返納など独り暮らしの方などへの交通手当や便利な交通手段を考えてほしい。買い物など出来ない方へのサービスなど。(40～44歳/女/西仙北)
- ・地域活性化のために、新型コロナ前の生活に戻るようにしてほしい。全ての農道が2車線になるようにしてほしい。自然素材の除草剤のファームセイフティが使えるようにしてほしい。(30～34歳/男/南外)
- ・大仙市は特産品が少ない。買うお土産がない。商売が下手。花火のイメージが強く、他にも良いものがたくさんあるが薄れてしまう。少子高齢化が進んでいることから、コンパクトシティ化していく必要がある。(35～39歳/女/大曲)
- ・ユメリアが半額だったときによくお世話になりました。安く温泉に入れるので通いやすかったです(そのついでに買い物もしました)。中仙からだとも西仙北地域はあまり行きません。ほとんど大曲ばかりに買い物など行ってしまいます。温泉やお洒落なカフェ(隠れ家風だと特に良い)などがあると足を伸ばしたくなるので、そういった施設を増やしてほしいです。女性は定食屋さんより喫茶店の方が入りたくなります。(35～39歳/女/中仙)
- ・人口が減り、若い人は少なく高齢者が多い。その為、高齢者が生活しやすく住みやすい地域になって欲しい。また、田舎なので若い人がいなくなるのは仕方がないことだと思う。(35～39歳/女/西仙北)
- ・西仙北に住んで一年と少しですが、コロナでイベントは軒並み中止で地域の特色を目にする機会もありません。かろうじて近所さんが声を掛けてくれるのだけが地域色を感じられる機会になっています。コロナ禍でもできる何かがないと味気なく感じます。(45～49歳/女/西仙北)
- ・コロナで綱引きが行えない現状、何でアピール、活性化するべきか難しい世の中になりました。でも、自然や歴史がつまっていますし、教育も全員タブレット配布され、充実しつつあります。何よりもお酒は、おいしいです(大綱の響)。僕の小さい頃よりは、だいぶ、住みやすく、便利になっていると思います。ユメリアが出来た頃は、すごく嬉しかったのを覚えています。これからは、外部から、西仙北に移住してくれる方が増えれば良いなと思います。(移住手当を出したり)。ドローンとかで撮影してみたり、面白い癖になるCMや映像を作ったり、予算の中で、活性化に繋げるのは、大変だと思いますが、あたたかい街西仙北になるよう願っています。(40～44歳/男/西仙北)

- ・商店街の活性化と大型店舗との共生が今後と課題になると考える。また、クロッセ秋田のような施設を駅前に集中させ、集落の点在を集約するような大胆な施策が必要。(35～39 歳／男／西仙北)
- ・今までの西仙北を大切にしていると、今までの結果が続くだけだと思っています。地域の活性化とは何をもって活性化したとするのか。今までやらなかった事、出来なかった事だけを選んで行っていくと結果が変わる可能性はあります。(35～39 歳／男／大曲)

5 その他

- ・若者が主体となって地域を変えていければもっと良い方向に街は変わると思います。(35～39 歳／男／西仙北)
- ・高校生や 20 代のアイデアで何かを出来れば活性化にならないかと思っています。スポーツでも高校生以下の子供達が参加出来れば楽しいのかなと思います。(40～44 歳／女／大曲)
- ・若い人たちは町づくりに対して意見をしっかり持っています。今よりも意見などを発信しやすい環境をつくるのが、地域活性化につながると思います。(30～34 歳／男／西仙北)
- ・私の住んでいる地域でも、同世代がほとんど県外に就職しており、高齢化が目立っています。いかに、私たちのような若い世代が住みやすい環境を作っていくかが、問題だと思います。(20～24 歳／男／西仙北)
- ・行政は問 1 4 に挙げられるようなものをもっと創造・整備するようになってほしい。市民はそれを利用してより良いものにできるようにフィードバックし、行政と相互にコミュニケーションをとるようにすべきだと思う。(40～44 歳／女／西仙北)
- ・除雪、いつも本当にありがとうございます。(35～39 歳／女／西仙北)
- ・小中学生の時は、地域の文化や歴史などにふれる機会があり、地元について考えることが多かったですが、大人になると改めて自分の住んでいる地域を見つめ直すきっかけは格段に減りました。そのような機会をもっと増やすと、地域の活性化にもつながるのではないかと思います。この度は地元について考える機会をくださり、ありがとうございました。(20～24 歳／女／西仙北)
- ・南外もだけれども、他の町への通過道にしてはだめだと思う！目的にしてみよう！止まってみよう！バイパス？が出来てから、なかなか町中に入らなくなった。西仙は食がおいしいと思う。お肉屋さんのコロッケとかとしま食堂とか、昔から地元で愛されているお店が沢山あるのにもったいない(大曲はチェーン店が多い)町中に入りたくなるような道(かざり、花、看板など)作りを。(45～49 歳／女／南外)
- ・核家族も増え、退職後再雇用もあたり前になり、子育てに関しては頼る選択肢がだいぶ減りました。祖父母世代も親世代もだいぶ考え方が合併前より変わってきていると思います。地域が元気になるためには、子育て、仕事、家事、行事など盛り沢山で元気を無くしている私達をひっぱりあげてくれるきっかけが必要と感じます。(35～39 歳／女／大曲)

- ・今の時代、自分、家族を守ることで精一杯だと思います。(35～39歳／女／太田)
- ・幅広い世代の意見を取り入れると良いと思います。(若い人の意見は大事だと思う。
(35～39歳／女／大曲)
- ・コロナ禍でより地域のつながりが希薄になりつつある今だからこそ、人と人のつながりや地域全体が盛り上がる必要があるのではないのでしょうか。そして、これから担う子どもたちが、地域に愛されて育ち、地域を愛することができるよう、私自身も努めていこうと思います。(30～34歳／女／西仙北)
- ・アンケートの集計やまとめだけで終わらせないで実際問題として、解決（地域活性化）につなげて欲しい。(25～29歳／女／神岡)
- ・西仙北地域に住む人が何を求めているか、しっかり意見を聞いて、高齢の方が安心して、若者が未来を見えるまちづくりをしてほしい。25～29歳／男／西仙北)
- ・フリマを開催してほしい。アンケートの返信封筒が小さいので、折り目をつけなければならないので、同じ大きさの封筒を入れてほしい。(20～24歳／男／西仙北)
- ・若者が安定した生活がおくれる給料水準の高い仕事がある地域にあることが大事だと思います。それがあってからの活性化やイベントが考えられると思う。大綱交流館については自宅から遠いので参加しにくい、又、諸行事が刈野地区で行われる事が多いので、忙しい若者達の参加を求めるならば、近くで魅力的な事が行われることが必要と思う。交通の便を考えて老若男女が参加しやすいように考えることも大切だと思います。(30～34歳／男／西仙北)
- ・高齢者の人口比率が高いので活発に行動出来るように移動手段の確保に力を入れたほうが良いと思う。(45～49歳／男／西仙北)
- ・人を集める為には、ここに住んだら、こんな特典があります。などの住環境サービスの付与があったら、また変わってくるのかな？と思います。認知される為には、大々的に行った方が良いと思います。(40～44歳／性別不明／大曲)
- ・大佐沢公園のメンテナンスをしていただけたらいいなと思います。子育て世代の友人（秋田市内、大曲地域）にいい所ないか聞かれたので混んでないし穴場だと伝えていました。遊具が利用出来ないのは知らなかったですが、場所はいいののに遊具がないと残念がっていました。今ある施設サービスをこれからも継続して利用できることを期待しています。(25～29歳／女／西仙北)
- ・コロナによって生活様式の変更を余儀なくされ、また、コロナに罹患した時の社会的ダメージが大きいと想定されることから、まさしく不要不急の外出を控えています。今回このまちづくり（地域活性化）に関するアンケートを回答していくなかで、いかに自分がこの状況に閉塞感を抱いていたか、痛切に実感しました。さらに周りを見渡すと、目に見える形で経済的困窮が進んでいるように思えます。西仙北で暮らす人々に対して、安心して生活できる環境作り（減税、給付などその経済施策）が現況におけるまちづくりの第一歩になるのではないのでしょうか。安定した土俵があり、じゃあそこからどう地域活性化に結びつけるか、という観点で考えることが出来たこれまでと違い、地域に住む人々の生活が脅かされている状況では、市の行

政が地域住民を守る支援を行った実績が、なによりの地域活性化に繋がると考えます。(35～39 歳／男／西仙北)

- ・伝統とか文化とか地域性に捉われすぎ。年代間のギャップがあることに目を向ければ何も変わらないと思う。(40～44 歳／男／大曲)
- ・働く母親として、もう少し子育てしやすい環境にしてほしい。秋田県は子育てしやすい地域ではないと思う。(35～39 歳／女／大曲)
- ・身内が近くにいないので、地域の皆様にはとても助けられています。声をかけられたり分からない事は教えてもらい、西仙北に越して来て良かったと思っています。(30～34 歳／女／西仙北)
- ・せっかく大曲の花火が有名なのに、業者のメインは県外でどうかと思う。花火通りが寂しすぎる。駅にファッションビルなどがあると若者がもっと集まる活気がある街になると思う。誇れる街だからもっともっと県外にアピールしていこうよ！って思う。例えば、枝豆だってずっとずっと秋田の方が美味しいのに宣伝しない事で、他県に負けている。秋田は本当人がいいのだから、みんなでより住みやすい、若者が残る街づくり頑張っていきたいなと思っています。(35～39 歳／女／大曲)
- ・小学校3年生から市の取組のふるさと博士というのがあります。中学校区で作成したふるさと博士マップがありますが、西仙北独自のふるさと博士マップがあれば、家庭で親子で出かけて見て知って楽しめると思います。コロナ禍でイベントが中止になっているので、休日に親子で西仙北に住んでいながらまだまだ知らなかった文化財を見てまわったり、施設を見学したりするのも楽しいものだと思います。ふるさと博士用のスタンプを各商店や施設、文化財（写真を撮って支所に行って見せたら押せるとか）で作成するとスタンプラリーのようになり、大仙市のいろいろな学校の子どもたちも訪れると思います。(40～44 歳／女／西仙北)
- ・若者が遊べるところが全くない。(20～24 歳／女／西仙北)
- ・コロナ禍なので、インターネットを使った簡単なイベントがあればいいと思います。クロスワードとかナンプレなどで、タイムを競うものや、みんなに見てほしい写真と思い出について投稿するなど。(45～49 歳／男／西仙北)
- ・応援してます！頑張ってください！(18～19 歳／女／西仙北)
- ・幸町や大花町は子供が増えたので、いつも歩いている子を見かけますが学校が遠くて大変そうだと思います。難しい事だと思いますが小学校がもうひとつあればいいなと思います。(25～29 歳／女／大曲)

7 調査結果のまとめ及び今後の方針

- ・問8の地域に「誇り」や「愛着」を感じていますかについての結果から、約7割程度の方がお住まいの地域に「誇り」や「愛着」を感じていることが分かった。また、その理由について「自然環境」、「安心・安全な暮らし」及び「諸行事（祭り・イベント）」に「誇り」や「愛着」を感じている方が多い結果であることから、今後も更なる地域の魅力創出が必要である。
- ・問10の地域活動について、6割以上の方は関心はあるものの、積極的には参加していない状況であることは分かり、まちづくりの観点から、コミュニケーションの形成や情報の発信を上手く行い、地域活動への参加について理解を図ることが必要である。
- ・問11のまちづくりに関する市民と行政の関わり方について、5割以上の方が「市民の意見を聞きながら、行政が責任を持ってまちづくりを行う」との意見であった。このことから、意見交換会やワークショップ等を行い、市民と協働したまちづくりを推進することが望まれている。
- ・西仙北地域にお住まいの方については、今後のまちづくりに関して「若者参画のまちづくり」、「魅力ある商店街づくり」、「観光・イベントの振興」が特に必要な要素であることが分かる。また、「伝統行事（刈和野の大綱引きなど）」、「自然が豊か」、「楽しめるイベント（ふるさと西仙まつりなど）」が地域の魅力であり、「商店街」、「伝統行事」に関わる取り組みが地域活性化策に繋がるとの意見であった。
- ・西仙北地域以外にお住まいの方については、西仙北地域は「伝統行事（刈和野の大綱引きなど）」、「西仙北ぬく森温泉ユメリア」イメージが6割以上であり、再訪する魅力に関して、「観光・イベント充実」、「公園の整備」、「公共施設」に期待されており、伝統文化の継承と子どもから大人まで楽しめる施策が求められていると考える。
- ・アンケート調査では、地域に「誇り」や「愛着」を感じている方は半数以上であり、地域活動に関心はあるものの、積極的には参加しておらず、まちづくりに対する意見等がうまく反映されていない現状であることが考えられる。このことから、まちづくりに関する市民と行政の関わり方について意見交換会やワークショップ等を行い、市民と協働したまちづくりを推進すること必要であるという結果となった。また、西仙北地域においては「若者参画のまちづくり」、「魅力ある商店街づくり」、「観光・イベントの振興」がまちづくりに関する特に必要な要素であることが分かった。

このことから、今後の地域活性化を図るために、大綱交流館を拠点として若者や女性のコミュニティ形成の場の提供、魅力的に暮らすための地域商店街の賑わいの創出、公園整備や子どもから大人まで楽しめるまつりやイベント等の開催について必要と考え、地域住民の期待に応えられるよう、魅力的に暮らし続ける西仙北を実現するための取り組みを推進していくものである。



令和2年10月竣工 大綱交流館

作成：西仙北支所地域活性化推進室